



## 第1回ブロック会議が各地で開催される!

2024春季生活闘争に向け、北海道ブロック、東日本ブロック、中日本ブロック、西日本ブロックの4ブロック会議が開催されました。今号では全国の各ブロックからの報告を掲載します。印刷労連の2024春季生活闘争は引き続き

### 「日本経済の好循環と企業の成長を確実なものにしよう！」

をスローガンに、日本経済と企業の成長を確実なものとするための印刷労連の果たすべき役割の考えを継続し、「賃上げ」「一時金」「労働諸条件改善」の3本柱に加えて「労働環境の整備」を求めた「総合労働・生活改善闘争」と位置づけた上で、個人消費を維持・拡大していくことを認識しながら取り組むとしております。

### 北海道ブロック会議



出席者 集合写真



会議風景

### 東日本ブロック会議



出席者 集合写真



会議風景

## 中日本ブロック会議



出席者 集合写真



会議風景

## 西日本ブロック会議



出席者 集合写真



会議風景

## 中日本ブロック研修会 ～女性活躍推進、ダイバーシティを考える～

今回のセミナーは「女性活躍推進、ダイバーシティを考える」というテーマで、(株)クオリアの瀧井 智美氏よりご講演をいただきました。

このセミナーでは、女性活躍やダイバーシティを成果に結びつけていくための具体的な関わり方を学ぶことができました。研修内容については、国際評価で女性活躍後進国の日本の現状や、先進国に比べ政治と経済分野での女性活躍推進が必要なところ、女性活躍推進法ができた背景、ダイバーシティについては、意見の多様性、個人の様々な経験が大事だということ、多様性から相乗効果を生むことについても講義いただきました。

次に、アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)について、職場によくあるバイアス事例についてもご紹介いただき、グループワークを通じて、個々人が考えさせられる内容が多かったように感じました。

最後に、推進に向けてそれぞれの立場に必要なこと、今後に向けて職場で実践するために具体的に何をすべきかを参加者が全員で考え、グループで共有し終了しました。



(株)クオリア 瀧井 智美氏



大阪地協 日高議長



研修会の風景

## 印刷労連「3.8国際女性デー」促進全国集会 初開催!

2024年3月9日(土)に東京・TKP品川カンファレンスセンター ANNEXにおいて、印刷労連として初の取り組みとなる「3.8国際女性デー」促進全国集会が開催され、会場には全国から22名が参加、オンラインでは20名が参加しました。印刷労連としては、初めての取り組みということで、連合からスペシャルゲストとしてユニオニオン♪が応援にかけつけてくれ、会場、オンラインとも大盛り上がりとなりました。

本題では、前日開催の連合3.8国際女性デー 全国統一行動 中央集会の内容の共有、後半はジェンダー平等推進委員会メンバーによるパネルディスカッションを実施。「ジェンダー平等の実現に向けて 男女が共に取り組みステージを変えよう!」をテーマに労働組合に女性が参画することの重要性や、意思決定の立場にいる人がそのことを理解した上で、一緒に取り組んでいくことが重要であることを皆で改めて認識する機会となりました。

印刷労連では、引き続き全国の構成組織および各地方協議会に集う皆さんと一丸となって取り組んで参ります。



会場参加のみなさん



会議風景

## 2024春季生活闘争「2.22連合アクションデモ」を開催! ~約2000名の参加者が心ひとつに都内をデモ行進!~

2024年2月22日(木)、構成組織・単組、地方連合会から約2,000名が東京都内に結集し、「2024春季生活闘争 2.22連合アクションデモ」が実施されました。

昨年12月1日より、経済・社会のステージの転換をはかるため、連合全体で継続的な賃上げの機運醸成などに向けた社会的なキャンペーンとして、『みんなで賃上げ、ステージを変えよう!』をスローガンに掲げ、2024春季生活闘争における「連合アクション」を展開しております。

当日は、雨の中、日比谷公園野外音楽堂〜鍛冶橋交差点まで、「賃上げ」「格差是正」「価格転嫁」で「ステージを変えよう!」を合言葉にデモ行進をしました。



雨の中、日比谷公園  
野外音楽堂の会場にて

## 2024春季生活闘争政策・制度 要求実現3.1中央集会 ~みんなで昨年を上回る賃上げを!~

2024年3月1日(金)東京・よみうりホールにて、連合2024春季生活闘争政策・制度要求実現3.1中央集会が開催され、印刷労連からは6名が参加しました。

連合は、2024春季生活闘争のヤマ場に向けて、経済社会のステージ転換を着実に進めるための機運を醸成するとともに、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた政策・制度の課題に取り組む意志を固めるため集会を開催しており、本集会には、会場に1020名、オンラインで787名、合計1807名が結集し、「みんなで賃上げ。ステージを変えよう!」を合言葉に、回答引き出しに向けた決意を新たにしました。

また、集会の前段には、有楽町マリオン前にて、街宣行動が行われ、連合の芳野中央闘争委員長、松浦会長代行をはじめとする弁士の方々より、2024春季生活闘争における継続的な賃上げの必要性を訴えました。



みんなで賃上げ。  
ステージを変えよう!

# 2024春季生活闘争3.8国際女性デー 全国統一行動 中央集会 ～つなげよう 取り組みを 高めよう 意識を!～

2024年3月8日(金)東京・よみうりホールにて連合・連合東京主催の2024春季生活闘争3.8国際女性デー 全国統一行動 中央集会が開催されました。印刷労連からは会場にてジェンダー平等推進委員会メンバーで参加し、全国からも多くの方にオンラインでご参加いただきました。

主催者挨拶として、連合・芳野会長よりご挨拶をいただき、続いて、連合の小原総合政策推進局長より基調提起として「2024春季生活闘争 ジェンダー平等の推進、多様性を認め合う社会の実現に向けた取り組み」のご報告がありました。

基調講演としては、埼玉大学経済学部の金井郁教授より「あらゆる意思決定プロセスに女性の参画を～企業と労働組合の意思決定への関与とジェンダー」として、ご講演いただきました。最後に集会アピール採択があり、本集会は閉会となりました。



会場参加のジェンダー平等推進委員会メンバー

## 第23回UNI-LCJapan年次総会・記念講演

2024年2月16日(木)、東京において、第25回UNI-LCJ年次総会が開催され、加盟組織より総勢約70人が出席、印刷労連からは5名出席しました。

初めに、石川UNI-LCJ議長より、国際労働運動において、日本の労働組合が果たせる役割を常に意識していくことの重要性や変化の激しい時代には世界のネットワークにより、先見性ある柔軟な対応ができるよう今後の活動を進めていく決意を述べられました。その後、2023年度の活動報告、会計および監査報告が承認され、2024年度の活動計画及び予算が承認されました。

記念講演では、UNI本部よりアルケ・ベシガー UNI副書記長、UNI Aproよりラジェンドラ・アチャリヤ UNI Apro地域書記長が来賓として出席され、ベシガー UNI副書記長からは、欧州における人権デュー・ディリジェンス(HRDD)の法制化の現状やグローバル枠組み協定への組み込み強化について、アチャリヤ UNI Apro地域書記長からは、UNI Aproの優先課題として社会パートナーシップと対話促進、デジタル時代のディーセントワーク、平和、民主主義、人権状況などが挙げられました。レセプションでは、厚生労働省より富田厚生労働省大臣官房総括審議官より来賓挨拶をいただき、また連合・芳野会長およびITUC(国際労働組合総連合)・郷野会長からは連帯のご挨拶がありました。

最後にUNI Apro会長を務めるUNI-LCJ松浦副議長より、UNI Aproが推進しているスマートパートナーシップの実践について、UNI-LCJ加盟組合の知見をUNI Aproの取組みに生かすつなげることで役割を果たせると確信しており、今後ともUNI Aproの活動への積極的な参画を改めてお願いしたいと述べられ締めくくられました。



同日に印刷労連事務所にもお越しいたごき、印刷労連の取り組みを紹介しました。(左からUNI-LCJ上田事務局長、UNI本部アルケ・ベシガー副書記長、UNI-Aproラジェンドラ・アチャリヤ地域書記長、大塚書記長、古賀副書記長)

「もしも」に備え  
「もしも」を防ぎ  
「もしも」に向き合う。

「みんなであすけあい、豊かで安心できる社会」の実現に向け、皆さまとともに取り組んでいます。

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済(全労済)

にこみん共済 coop は福利を目的としない「保障の生活」として共済事業を営み、相互扶助の精神に基づいて、組合員の生活の安心・安全・幸福の向上に努め、共済することを目指しています。この趣旨に賛同いただき、お言葉をいただくことで、自然発生的に労働組合の発展・生産の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

労働組合 × ろうきん

組合員の社会的・経済的地位の向上

- 組合員の生活・労働条件の向上と雇用の安定
- 組合員とのコミュニケーション強化

ワークライフバランスの実現  
セーフティネットの構築  
組織の強化と拡大

生活応援運動

- はたらく人の生活にわたるライフイベントのサポート
- 金融商品・サービスに関する消費者教育
- 計画的な貯蓄・運用による資産形成の提案

生活設計  
生活防衛  
生活改善

北都府ろうきん・東都府ろうきん・中興ろうきん・新潟ろうきん・奥都府ろうきん  
豊前ろうきん・北都府ろうきん・東都府ろうきん・近畿ろうきん・中国ろうきん  
四国ろうきん・九州ろうきん・沖縄ろうきん

お近くのろうきんのウェブサイトはこちら

<https://all.rokin.or.jp/info/list.html>

2023年4月18日現在

### <編集後記>

暖冬とはいえ寒かった冬が過ぎ、春の足音が少しずつ近づいて来ました。暖くなると体だけではなく心も軽くなります。すると、いつもはなかなか行けない所にも、少し足を伸ばして遠出したくなってきます。以前はあっちこっちと出かけていたのですが、ここ何年もご無沙汰です。たまには、自然薯栽培をサボって旅にでも出かけてみようかな。

【教育広報委員会 勝又 紀智】



写真)今年収穫した自然薯